

2024. 3. 10 sun - 5. 12 sun

宇都宮美術館
Utsunomiya Museum of Art

YVES NETZHAMMER



イヴ・ネッツハママー

Blätter
sind
Fragen
der
Luft

をめぐり
葉は空気の
言問い

開館時間=9:30-17:00 (入館は16:30まで) 休館日=毎週月曜日(4/29、5/6は開館)、4/30、5/7
主催=宇都宮美術館、下野新聞社 後援=スイス大使館 助成=スイス・プロ・ヘルベティア文化財団
観覧料=一般1,000円(800円) 高校生・大学生800円(640円) 小学生・中学生600円(480円)
()内は20人以上の団体料金 ◎身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方と
その介護者(1名)は無料。◎宇都宮市在学または在住の高校生以下は無料。営っ子の誓いカードまたは学生証をご提
示ください。◎毎月第3日曜日(3月17日、4月21日)は「家庭の日」です。高校生以下の方を含むご家族が来館され
場合、企画展観覧料が一般・大学生は半額、高校生以下は無料となります。◎4月2日(火)「市民の日」振替日は、宇都宮
市民の方は観覧無料。ご来館の際は住所が確認できる身分証明書をご提示ください。

Vitality
Swiss

160th
日本・スイス国交樹立記念
Anniversary of Diplomatic Relations
between Japan and Switzerland

Schweizerische Eidgenossenschaft
Confédération suisse
Confederazione Svizzera
Confederaziun svizra

Embassy of Switzerland in Japan
スイス大使館

swiss arts council
prohelvetia

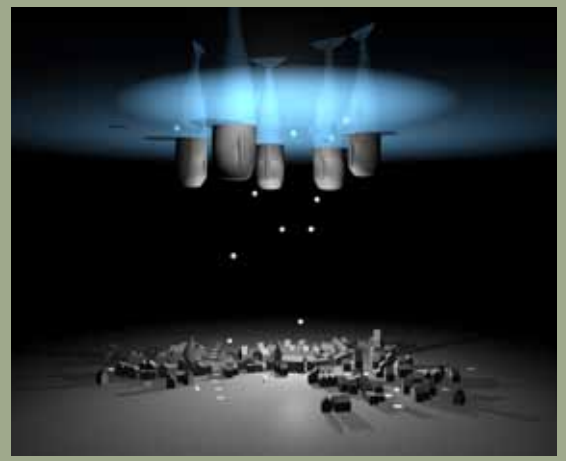
スイス現代美術を代表する映像インスタレーション作家、イヴ・ネッツハマー（1970-）は、デジタル・アニメーションの無言劇に風変わりなオブジェを掛け合わせ、理不尽に苛まれながらも世界や自己の霧散しかけた根拠をめぐってさまよう者の姿を、繊細に描き出してきました。

見えない空気のざわめきをひそやかな震えへと翻訳する木々の葉たちの呼びかけのように、作品が置かれる土地や建物の、記憶の奥にゆらめくもの。触れかかるその影にネッツハマーが感応するとき、作中にしばしば現れるのが、深層へと潜る、特徴的な身振りで。

日本で最初の個展となる本展は、「潜る人」ネッツハマーと、大谷石採掘場という巨大な地下空洞を宿す街、宇都宮との出会いから生まれました。これまでの代表的な映像作品（右図1～3ほか）を紹介するとともに、現地で制作する大がかりな新作インスタレーションを披露します。単館開催につき宇都宮でしかご覧いただけない光景をぜひご堪能ください。



1



2



3



5



6



7

関連イベント

○ワークショップ

「3Dプリンターを使って自分だけのチョコレート型をつくらう!」

日時：
[1日目] 3月30日(土) 午後1時～午後4時
[2日目] 3月31日(日) 午前10時～正午

※両日でのご参加となります。

講師：石川将士氏(金工/造形作家)

内容：
[1日目] 参加者の考えたデザインを3Dプリントし、シリコンの菓子型をつくります。
[2日目] 完成した型を使ってチョコレートをつくります。

会場：
[1日目] プロムナード・ギャラリー
[2日目] 美術館レストラン「パレット」
参加費：1名につき100円(保険代)
定員：6名
(小学生以下は保護者同伴)

申込：事前申込制
3月12日(火) 締切
ハガキまたはFAXで、「ネッツハマー・ワークショップ」と明記し、
①氏名(複数参加の場合は全員) ②住所 ③電話番号 ④参加人数をご記入のうえ、下記までお申し込みください。定員を超えた場合は抽選。結果は当落に関わらず美術館よりご連絡いたします。美術館受付にて直接お申し込みいただくことも可能です。

オンラインからのお申し込みはこちら▶



○担当学芸員による見どころガイド

日時：3月23日(土)、4月6日(土)、4月20日(土) 午後2時～
※企画展チケットをお求めのうえ、受付前にお集りください。

Blätter sind Fragen der Luft
イヴ・ネッツハマー YVES NETZHAMMER

1《反復するものが主体化する(プロジェクトB)》2007年 カッセル、カールス教会 2《反復するものが主体化する(プロジェクトA)》2007年 ヴェネツィア・ビエンナーレ、スイス館 3《身体の外縁》2012年 ミラノ、ギャラリー・ピアンコーニ 4《旅する影》2024年 長編デジタル・アニメーション作品 5《重力の命題》2020年 チューリヒ、スイス連邦工科大学グラフィック・コレクション 6《新しい空間にひそむ古い巣窟》2013年 ザレンシュタイン、現代美術スペース「ザ・ビュー」 7《顔認証監視カタツムリ》2017年 ウィーン、地下鉄アルテラントグート駅 (4～7は本展出品作ではありません)

宇都宮美術館
Utsumomiya Museum of Art
〒320-0004 栃木県宇都宮市長岡町1077番地
TEL.028-643-0100(代) FAX.028-643-0895
X/Instagram @utsumomiya_moa

交通案内
○JR東京駅から東北新幹線「JR宇都宮駅」下車(約50分)
○JR宇都宮駅西口5番バス乗り場から関東バス「豊郷台・帝京大学」経由宇都宮美術館行き終点下車(約25分)
○東北自動車道「宇都宮インターチェンジ」から約10km、
鹿沼インターチェンジから約14km
○北関東自動車道「宇都宮上三川インターチェンジ」から約19km



公式HP

栃木県立美術館のご案内
詳細は栃木県立美術館へお問い合わせください。Tel. 028-621-3566
高橋由一から黒田清輝へ
—明治洋画壇の世代交代—
2024年4月20日(土)～6月16日(日)

